



昭和小 第21号

校長室便り
文責
生田 文明

六年生を送る会

八日（金）、お別れ遠足に出かける前に、体育館で、六年生を送る会を開催しました。今回の送る会は、児童会の引き継ぎも兼ね、五年生以下の新運営委員会が、企画や運営を行いました。初仕事とあって少し緊張気味でしたが、六年生に見守られながら、会を進行することができました。

送る会では、なかよし班（一年生から六年生までの異学年縦割り班）対抗で、ドッジビーや何でもボールを行いました。また、なかよし班のメンバーから、それぞれの班の六年生に感謝の寄せ書きとメダルのプレゼントがありました。朝のスポーツタイムや美化作業、無言掃除、なかよしタイム等の活動でお世話になったお礼の言葉が寄せ書きに記してありました。

六年生からは在校生に向け、小学校での思い出、下級生に期待することなどの発表がありました。

あと二週間で、六年生とはお別れになります。なかよし班での活動以外にも、毎日の集団登校や委員会活動等、また、運動会を始め、多くの学校行事で、一人でいくつもの役割を果たしてくれた六年生。在校生は、発表を聞きながら、六年生と過ごした日々が鮮明に甦ってきたようでした。ありがとうございました。



お別れ遠足

体育館での六年生を送る会を終えた後、千丁町のい草の里公園（約5kmの道のり）に向け、出発しました。

柔らかな春の日差しを受け、つくしが顔を出し、菜の花が咲く道を目的地を目指し、歩を進めました。

約一時間半で、い草の里公園へ到着。その後、六年生と一緒に長縄飛びをしたり、缶蹴りをしたりと全校児童で楽しく遊びました。

たくさん遊んだせいか、お腹はぺこぺこ。美味しいお弁当が、一段と美味しくなりました。

お弁当後もしばらく遊び、帰路は、地区毎に集団登校の班で自宅まで帰りました。

朝からたくさん遊び、遠足で歩き、帰りは少々疲れ気味の子どもたちでしたが、気分は爽快、思い出に残る、笑顔いっぱい楽しい、お別れ遠足となりました。



和太鼓贈呈式

五日（火）、松田神社様から、和太鼓（長銅太鼓八面・縮太鼓二面）を寄贈していただきました。同日の贈呈式では、お披露目演奏を三年生が行いました。

和太鼓の演奏については、生涯学習課主催の放課後子ども教室で、毎年三年生が、東陽町の吉田先生の指導の下、月一回練習を行い、春の松田神社の大祭で奉納しています。

今回、「学校でもご活用ください。」と新たに和太鼓を購入され、寄贈していただきました。

放課後子ども教室では、もちろんのこと、音楽の授業や学校行事等で、活用させていただきます。

子どもたちが演奏する太鼓の響きが、昭和地区の礎を築かれ、松田神社に祀られている松田喜一様に届くとともに、ふるさと昭和の開拓魂を引き継ぐ子どもたちの鼓動として、地域の皆様方にも伝えることができましたら幸いです。

